



# 1月給食だより

令和3(2021)年  
志木市立宗岡小学校



## お正月料理 由来を知っていますか？

おせち料理は“めでたさを重ねる”という意味で縁起をかつぎ、重箱に詰めてだされます。地方や家庭ごとにお重の中身は様々です。また、正月3が日は主婦を家事から解放するという意味を含め、保存の効く食材が中心のものになったと言われています。

### 黒豆



1年中「まめ(まじめ)」に働き、「まめ(健康的)」に暮らせるようにとの願いが込められています。

### 田作り

稲の豊作を願う気持ちが込められています。



### 数の子



たくさんの卵があるということから、子孫繁栄の願いが込められています。

### 海老



腰が曲がるまで丈夫という長寿の願いが込められています。

### きんとん



「金団」と書き、その色から財産、富を得る縁起物とされています。

### 昆布巻き



「よろこぶ」の語呂合わせから祝いの儀には欠かせない食材です。

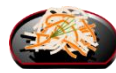
### れんこん



穴があいているので「将来を見通せるように」という願いが込められています。

### 紅白なます

紅白のおめでたい色は水引を表し、紅白の組み合わせは平和を願う縁起物です。



### 里芋



里芋は土の中に子芋をたくさんつけることから、子だくさんの象徴とされています。子孫繁栄の願いが込められています。

## 6年生の考えた献立が給食で登場します!!

2学期に6年生の家庭科で給食の献立を考える授業を行いました。

「旬の食材、行事食、栄養バランス、作業量、値段、てづくり」などを重要視し、各クラス、9班ごとに献立を考え発表をしました。どの献立もよく考えられた素晴らしいものでしたね。

その中でも、特によかった献立を三学期の給食に入れていきたいと思います。

1月は、6-1の5班・9班、6-2の9班の献立を提供します。2月、3月にも入れていきたいと思しますので楽しみにしてください♪

詳細は、2月の給食だよりにて紹介させていただきます。



## 1月25日~29日は全国学校給食週間です。

明治22年に山形県鶴岡市で始まった学校給食ですが、昭和になり、戦争がはじまり戦況が悪化してくると食糧不足から中止されました。戦後、学校給食が再開されたことを記念して、1月24日は「給食記念日」とされ、全国的に30日までを「全国学校給食週間」にしています。給食に携わる人々の苦勞を知り、感謝の気持ちをあらわす日となっています。

### ☆宗岡小での取組は? ~学校給食週間~

#### ◎毎日のおてがみ「給食室からこんにちは」

「給食室からこんにちは」というおたよりをクラスに1枚出しています。食べ物の名前、マナーについて、行事食などをクイズとして出しています。じっくり読み、クイズに答え感想を書いてもらえると嬉しいです。

#### ◎1月の献立から

1月25日~29日の間、各県の郷土料理が登場します♪学校給食は、明治22年山形県の小学校で初めて実施されました。当時の献立は、「おむすび2つに鮭の塩焼き、つけもの」だったそうです。25日は、当時の給食の再現したものを出します。

#### ◎給食朝会から

11月24日、給食委員会による給食クイズ・調理員さん紹介をしました。

調理員さんのインタビューから、給食づくりの大変さ・給食室の様子を児童は知ることができたようです。これからの給食も感謝して残さず食べてほしいです。

## 旬の話題 (日本の食文化に触れてみよう!)



### ● 七草がゆ の ひみつ

七草がゆを食べる習かんがある1月7日は、〇〇を大切にする日とされています。〇〇とは何でしょうか? ① とり ② いぬ ③ ひと

答えは、③の ひと です。

中国では古くから、1日1日は鶏の日、2日は狗(いぬ)の日、3日は家猪(かちよ・豚)の日、4日は羊の日、5日は丑(牛)の日、6日は馬の日とし、それぞれの家畜を占い、その日特に大切にしました。そして、7日は人を占う日で、「人日(じんじつ)の節句」といい、7種類の野菜でお吸い物を作って食べ、1年無病息災(健康)を祈りました。

日本でも昔から年の始めに若菜をつむ習慣があり、この中国の習慣と結びついて、「七草がゆ」となったと言われています。



せり・なずな・ごぎょう  
はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ